

各 位

会社名 フクダ電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 孝太郎
(JASDAQコード6960)
問合せ先
役職・氏名 専務取締役 藤原 潤三
電 話 03-5684-1558

業績予想及び配当予想(増配)の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ平成23年10月31日に公表した平成24年3月期 通期連結業績予想および、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期 期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

平成24年3月期 通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 90,000	百万円 8,100	百万円 8,100	百万円 4,200	円 銭 244.23
今回発表予想(B)	百万円 92,500	百万円 9,200	百万円 9,400	百万円 5,250	円 銭 310.78
増減額(B-A)	百万円 +2,500	百万円 +1,100	百万円 +1,300	百万円 +1,050	
増減率	% +2.8	% +13.6	% +16.0	% +25.0	
(ご参考) 前年度通期実績	百万円 90,169	百万円 8,022	百万円 8,039	百万円 4,111	円 銭 228.66

2. 業績予想の修正理由

平成24年3月期は平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、当社グループの多賀城研究所が津波の影響を受け一時操業停止となったほか、電子部品を供給いただいている取引先の一部が被災したため、一部の取扱製品において納期遅延や供給できない期間が生じる可能性がございましたが、フクダ電子グループと取引先各社が安定供給に向けた取組みを行った結果、現状も一部の取扱製品は生産委託や代替品を仕入れるなどの対応を行っておりますが、製品の供給体制における懸念事項は、ほぼ解消に至っております。

また、平成24年4月1日より診療報酬が改定となりましたが、平成22年4月の診療報酬改定に引続き若干のプラス改定となり、年度末に掛けて医療機関を中心に設備投資需要が増加しました。

その結果、平成24年3月期の業績は予想値を上回る見通しとなり、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益は前回公表した予想値を上回る見通しとなりました。

3. 配当予想の修正について

平成24年3月期 通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想（A）		円 銭 40.00		円 銭 40.00	円 銭 80.00
今回修正予想（B）				円 銭 55.00	円 銭 95.00
増減額（B－A）				円 銭 +15.00	円 銭 +15.00
当期実績		円 銭 40.00			
前期実績		円 銭 40.00		円 銭 40.00	円 銭 80.00

※期末の1株当たり配当金55円00銭の内訳は普通配当40円00銭、特別配当15円00銭です。

4. 配当予想の修正理由

当社がかねてより、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策として位置づけ、必要な内部留保を図りながら企業体質を充実・強化し、競争力のある事業展開、安定的な利益還元を継続して行うことを基本方針と定めており、目標とする経営指標を『連結配当性向30%以上』としております。

平成24年3月31日を基準日とする剰余金の配当につきましては、1株当たり40円の普通配当を予定しておりましたが、上記1のとおり、通期の連結業績予想が前回公表した数値を上回る見込みとなったことから、15円の特別配当を加えた合計55円の期末配当を第65回定時株主総会に付議する予定です。

当社は未曾有の震災から復旧、復興に向けて全力で取組んでまいりましたが、引続き安全・安心・快適を基軸に『お客様から信頼される企業』を目指してまいります。

※ご注意

上記業績予想および配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

尚、今後業績予想および配当予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表致します。

以 上